

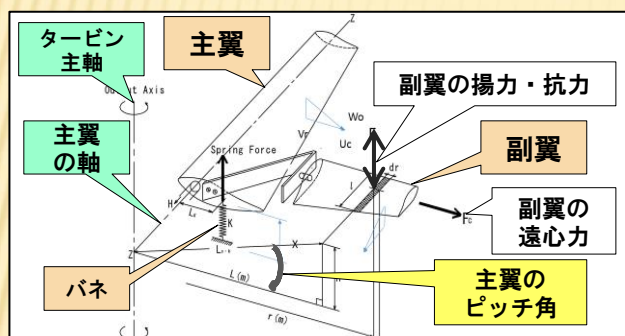
科学と技術に関する公開講座

動力の技術革新と発展

～風力タービンと蒸気機関に注目して～

講演内容：動力は天然に存在するエネルギーを機械的なエネルギーに変換したもので、動力の技術革新は工業をはじめとした経済活動を活性化し、社会生活を豊かにして来ましたが、更には未来社会に於いても益々重要となります。

本講座では特に風力タービンと蒸気機関を取り上げます。風力エネルギーの変換に関して、翼の特性に注目して風力タービンの空力問題を、また可変ピッチ機構やメカニズムに注目して風力タービンの出力特性と効率向上を説明します。また、蒸気を利用した熱機関の技術革新の動向などを分かりやすく解説します。



副翼を利用したパッシブ型可変ピッチ機構の風力タービン



大正の名機 C-51型蒸気機関車

講師：日本機械学会北海道支部シニア会会員 岸浪紘機

講師紹介：室蘭工業大学名誉教授 1965年室蘭工業大学工学部機械工学科卒業、北海道大学工学部大学院機械工学専攻、1973年室蘭工業大学工学部機械工学科助教授を経て、1996年同教授に就任し、風車空気力学と性能解析、自然エネルギーの有効活用、伝熱工学などの教育・研究に従事。副翼式パッシブ可変プロペラ型風力タービンなどに関する多数の研究論文があります。

開催日時：平成29年10月14日(土)

13時30分～13時40分 開催挨拶と趣旨説明

13時40分～15時00分 講演と質疑応答

開催場所：室蘭工業大学 地域共同研究開発センター2階

「産学交流室」 【<http://www.muroran-it.ac.jp/crd>】

参加費：無料(聴講希望の方は当日、直接 会場にお越しください)

主催：一般社団法人 日本機械学会 北海道支部シニア会

共催：国立大学法人 室蘭工業大学、地域共同研究開発センター

後援：室蘭市教育委員会

協賛：室蘭テクノセンター

問合せ先：日本機械学会北海道支部シニア会 道南地区公開講座広報 石坂

TEL09084287755